

# 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 東邦チタニウム株式会社 上場取引所 東

コード番号 5727 URL http://www.toho-titanium.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西山 佳宏

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 井ノ川 朗 TEL 0467-87-2614

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	27, 642	16. 5	3, 337	12. 9	3, 312	1.1	2, 313	2. 6
29年3月期第3四半期	23, 729	△31.3	2, 956	△8. 0	3, 275	12. 5	2, 253	△20.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,299百万円 (6.5%) 29年3月期第3四半期 2,159百万円 (△21.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	32. 50	_
29年3月期第3四半期	31. 67	_

### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	85, 254	40, 956	47. 9
29年3月期	83, 439	39, 156	46. 8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 40,830百万円 29年3月期 39,034百万円

### 2. 配当の状況

- Ho - 17 May 1							
		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円 銭		
29年3月期	_	0. 00	_	7. 00	7. 00		
30年3月期	_	0. 00	_				
30年3月期(予想)				7. 00	7. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	<b>利益</b>	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37, 400	19. 8	3, 700	△0. 7	3, 400	△12.3	3, 300	△2.0	46. 37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(平成30年1月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	71, 270, 910株	29年3月期	71, 270, 910株
30年3月期3Q	97, 609株	29年3月期	97, 505株
30年3月期3Q	71, 173, 379株	29年3月期3Q	71, 173, 491株

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1.	当四	🛮 半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	3
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(セグメント情報等)	8

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日~平成29年12月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。

こうした中、当第3四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比16.5%増の276億42百万円となり、営業利益は33億37百万円、経常利益は33億12百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億13百万円となりました。

## 金属チタン事業

当第3四半期連結累計期間における金属チタンの需要については、主な最終需要である航空機の生産が堅調であったほか、一般工業用では昨年のような大型淡水化プロジェクトがなかったものの電力向け等の需要があり、総じて安定的に推移しました。

こうした状況のもと、同期間の金属チタン事業の売上高は、スポンジチタンの増販を主因として前年同期比 15.4%増の162億17百万円となり、営業利益は13億16百万円となりました。

### 機能化学品事業

当第3四半期連結累計期間において機能化学品事業の需要は堅調に推移しました。

こうした状況のもと、同期間の機能化学品事業の売上高は、電子部品材料の増販を主因として前年同期比18.1% 増の114億25百万円となり、営業利益は37億29百万円となりました。

### セグメント別連結売上高

(単位:百万円)

区分	30年3月期 第3四半期	29年3月期 第3四半期	増減率
金属チタン事業	16, 217	14, 058	15.4%
機能化学品事業	11, 425	9, 671	18.1%
合 計	27, 642	23, 729	16.5%

#### セグメント別連結営業利益

区分	30年3月期 第3四半期	29年3月期 第3四半期	増減率
金属チタン事業	1, 316	1, 477	△10.9%
機能化学品事業	3, 729	2, 981	25.1%
全 社 費 用	△1,709	△1,501	_
合 計	3, 337	2, 956	12.9%

### (2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、減価償却による固定資産の減少等があったものの、売上債権の増加、未収入金の増加、たな卸資産の増加等により、前連結会計年度末比18億15百万円増の852億54百万円となりました。

負債の部は、リース債務の減少、未払法人税等の減少等があったものの、借入金の増加等により、前連結会計年度末比15百万円増の442億98百万円となりました。

純資産の部は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比17億99百万円増の409億56百万円となりました。 以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の46.8%から47.9%となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、平成29年10月27日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成30年1月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は様々な要因により予想数値 と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間
	(平成29年3月31日)	(平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,620	2, 088
受取手形及び売掛金	4, 866	6, 624
商品及び製品	14, 623	13, 975
仕掛品	4, 297	5, 442
原材料及び貯蔵品	4, 516	4, 132
繰延税金資産	992	394
未収入金	1, 748	2, 477
その他	434	304
流動資産合計	33, 100	35, 440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13, 598	13, 910
機械装置及び運搬具(純額)	22, 136	22, 236
工具、器具及び備品(純額)	165	149
土地	2, 221	2, 221
リース資産(純額)	5, 032	4, 459
建設仮勘定	979	694
有形固定資産合計	44, 134	43, 671
無形固定資産		
ソフトウエア	220	164
その他	66	60
無形固定資産合計	287	224
投資その他の資産		
投資有価証券	85	81
関係会社株式	5, 155	5, 155
繰延税金資産	3	3
退職給付に係る資産	139	144
その他	537	533
貸倒引当金	$\triangle 3$	$\triangle 1$
投資その他の資産合計	5, 917	5, 917
固定資産合計	50, 339	49, 814
資産合計	83, 439	85, 254

		(事位,日刀円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 642	1,840
短期借入金	19, 289	19, 253
リース債務	769	618
未払法人税等	601	216
賞与引当金	896	462
役員賞与引当金	106	51
その他	1, 463	2, 066
流動負債合計	24, 769	24, 509
固定負債		
長期借入金	13, 669	14, 297
リース債務	4, 411	3, 963
繰延税金負債	422	437
資産除去債務	1,011	1,090
固定負債合計	19, 513	19, 788
負債合計	44, 282	44, 298
純資産の部		
株主資本		
資本金	11, 963	11, 963
資本剰余金	13, 022	13, 022
利益剰余金	13, 964	15, 779
自己株式	$\triangle 76$	△76
株主資本合計	38, 874	40, 689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50	47
繰延ヘッジ損益	$\triangle 4$	$\triangle 4$
為替換算調整勘定	45	64
退職給付に係る調整累計額	68	34
その他の包括利益累計額合計	160	141
非支配株主持分	122	125
純資産合計	39, 156	40, 956
負債純資産合計	83, 439	85, 254
		,

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

		(十四:日2717)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	23, 729	27, 642
売上原価	17, 128	20, 272
売上総利益	6, 601	7, 370
販売費及び一般管理費	3, 644	4, 033
営業利益	2,956	3, 337
営業外収益		
為替差益	16	99
物品売却益	12	18
受取技術料	407	20
受取保険金	81	0
その他	37	33
営業外収益合計	555	171
営業外費用		
支払利息	209	174
その他	26	21
営業外費用合計	235	196
経常利益	3, 275	3, 312
特別利益		
固定資産売却益	0	_
特別利益合計	0	_
特別損失		
固定資産除却損	55	3
特別損失合計	55	3
税金等調整前四半期純利益	3, 220	3, 308
法人税、住民税及び事業税	319	361
法人税等調整額	644	629
法人税等合計	963	990
四半期純利益	2, 256	2, 318
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 253	2, 313

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	2, 256	2, 318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	$\triangle 2$
繰延ヘッジ損益	$\triangle 54$	$\triangle 0$
為替換算調整勘定	$\triangle 22$	19
退職給付に係る調整額	△28	$\triangle 34$
その他の包括利益合計	△97	△18
四半期包括利益	2, 159	2, 299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2, 156	2, 294
非支配株主に係る四半期包括利益	3	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セグメント			四半期連結損益
	金属チタン事業	機能化学品事業	計	. 調整額 (注1)	計算書計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	14, 058	9, 671	23, 729	_	23, 729
セグメント間の内部売上高又は 振替高	829	7	837	△837	_
# <u></u>	14, 887	9,679	24, 567	△837	23, 729
セグメント利益	1, 477	2, 981	4, 458	△1,501	2, 956

- (注) 1. セグメント利益の調整額 $\triangle$ 1,501百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益
	金属チタン事業	機能化学品事業	計	(注1)	計算書計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	16, 217	11, 425	27, 642	_	27, 642
セグメント間の内部売上高又は 振替高	997	6	1,004	△1,004	_
11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	17, 214	11, 432	28, 647	△1,004	27, 642
セグメント利益	1, 316	3, 729	5, 046	△1,709	3, 337

- (注) 1. セグメント利益の調整額 $\triangle$ 1,709百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。